

事故後の追加被ばく線量（計算例）

平常時の値を差し引く事が重要

線量率（事故による上昇分）：
マイクロシーベルト/時
 $0.24 - 0.04$ （仮） = 0.2

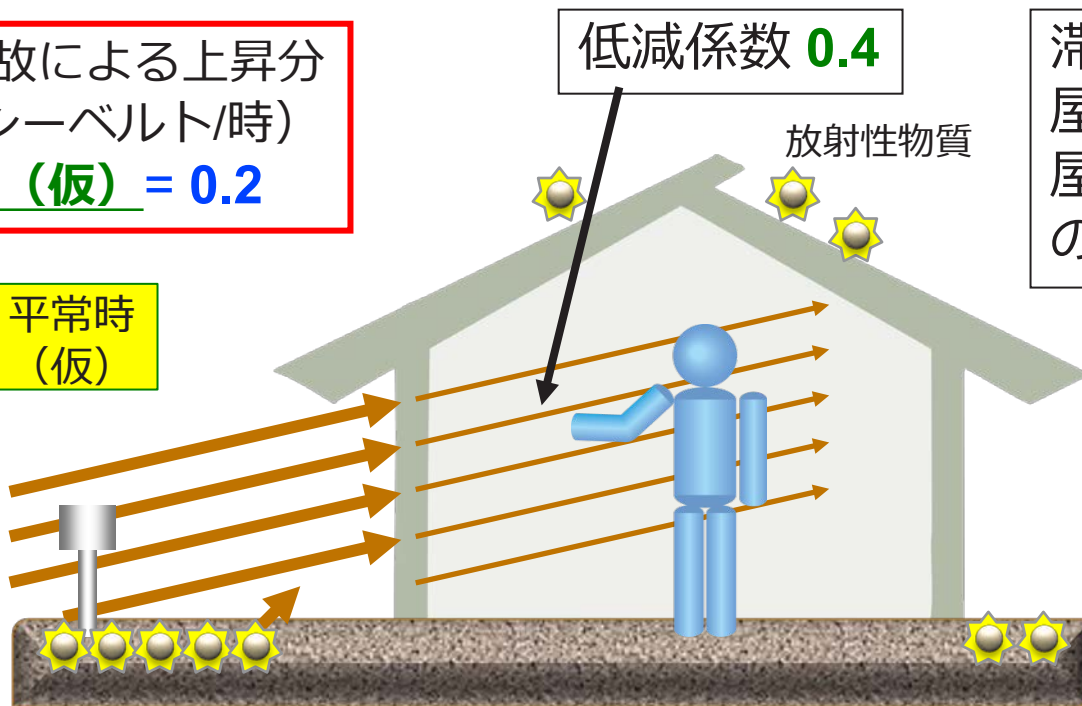
実測値
（例）

平常時
（仮）

低減係数 0.4

放射性物質

滞在時間
屋外 8 時間
屋内 16 時間
の場合



事故由来

$$\frac{0.2 \times 8 \text{時間 (屋外の方)} + 0.2 \times 0.4 \times 16 \text{時間 (屋内の方)}}{\text{(マイクロシーベルト/日)}}$$

$$\times 365 \text{日} \doteq 1,100 \text{マイクロシーベルト/年} \\ \doteq \underline{1.1 \text{ミリシーベルト/年}}$$